

for prosthetic valve endocarditis?

(三井記念病院循環器センター外科)

古田 昭一・鰐淵 康彦・井野 隆史・  
榑原 謙・椎原 秀茂

(同内科)

山口 徹・栗原 裕基・伊刈 裕二

(Green Lane Hosp. Cardiothorac Surg)

B.G. Barratt-Boyes

PVEの外科治療には、問題点が多い。その一つは、再使用の人工弁に縫着輪があることであると思っている。再手術、再々手術所見から、その考えがようやくなり non stented homografting を Dr. Brian Barratt-Boyes にお願ひし、帰国後死亡した症例を経験したので、報告したい。

症例：49歳 男性，2弁大動脈弁閉鎖不全，細菌性心内膜炎

60. 8. 4 初回人工弁置換術
61. 6. 11 再弁置換
  8. 10 人工弁再々固定
  9. 1 Aortic homografting
  9. 11 退院
  10. 12 帰国
  10. 14 死亡

#### 46. 感染性心内膜炎に合併した脳動脈瘤と僧帽弁閉鎖不全症の1治験例

A case of cerebral aneurysm and mitral regurgitation associated with infectious endocarditis.

(東京医科大学八王子医療センター  
心臓血管外科)

小長井直樹・河内 賢二・

長田 一仁・日野 宏・工藤 龍彦

今回我々は、脳動脈瘤破裂にて緊急手術施行した29歳の女性に対し、感染性心内膜炎と僧帽弁閉鎖不全症を認めため、25SJMにてMVR施行し、良好な結果を得た。

#### 47. 大動脈炎により発症したと考えられるAVR術後leakageに対するCabrol手術の1例

A case of Cabrol's operation for perivalvular leakage due to aortitis.

(信州大学第二外科)

岨手 善久・森本 雅己・杜 英樹・  
大橋 昌彦・疋田 仁志・深谷 幸雄・  
羽生田正行・飯田 太

ARのためにAVRを施行し、翌年胸部大動脈瘤の手術を行い、さらに2年後にperivalvular leakageをおこした40歳男性に対し、Cabrol手術を施行した。一連の病態の原因はaortitisと考えられた。

#### 48. 大動脈弁閉鎖不全症(III症)を合併したファロー四徴症の1根治術治験症例

A case report of corrective operation on Tetralogy of Fallot with aortic regurgitation (grade III).

(埼玉医科大学第一外科)

山田 泉・許 俊鋭・篠塚 望・  
松田 高明・北条 浩・長谷川和康・  
上田 恵介・高本 真一・横手 裕二・  
尾本 良三

患者は11歳女児で、5歳時感染性心内膜炎に罹患、大動脈弁逆流を合併した。

手術：体外循環下にVSDパッチ閉鎖，SJM弁によるAVR，右室流出路パッチ拡大を施行した。

#### 49. 先天性左室憩室を伴うFallot四徴症の1治験例

Tetralogy of Fallot with congenital diverticulum of the left ventricle.

(東京女子医科大学心研循環器外科)

小出 昌秋・沢谷 修・田鎖 治・  
浜脇 正好・竹内 敬昌・平山 統一・  
清野 隆吉・石原 和明・橋本 明政

今回我々は先天性左室憩室を伴うFallot四徴症を経験した。症例19歳の女性、術前の諸検査にてFallot四徴症と診断し根治手術を施行した。開胸時心尖部より腹壁に至る左室憩室を認め、切断後Fallot四徴症根治手術を施行した。術後の経過は良好である。

#### 50. Ebstein奇形に対する外科治療(TVSI)の検討 Surgical treatment (TVSI) for Ebstein's anomaly

(三井記念病院循環器センター外科)

田村 直・榑原 謙・椎原 秀茂・  
井野 隆史・鰐淵 康彦・古田 昭一

当院において、過去12年間に、Ebsteins奇形7例に対し、TVSIを施行した。その手術成績について報告する。

#### 51. 僧帽弁狭窄症を合併した成人Ebstein奇形の1症例

A case of Ebstein's anomaly in adult with mitral stenosis.